

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院西 8 病棟で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

RALP 施行患者におけるエコーを用いた骨盤底筋群体操の指導効果の検証

2. 対象となる方

2019 年 5 月～2019 年 9 月に当院西 8 病棟に入院され、ロボット支援下前立腺全摘除術の手術を受けられた患者さんおよび 2019 年 12 月～2020 年 6 月に当院西 8 病棟に入院され、ロボット支援下前立腺全摘除術を受けられる患者さんで、研究参加に同意いただいた患者さん

3. 研究の目的

これまではロボット支援下前立腺全摘除術の手術を受けられる患者さんに対して入院時と術後 4 日目に骨盤底筋群体操の用紙を用いた口頭での指導を行い、術後 5 日目から自身で体操を継続して実施。術後 7 日目の尿管が抜けた後に 1 度だけエコーを用いた骨盤底筋群体操の確認・指導を行っていました。本研究では術前からエコーを使用して骨盤底筋群体操の指導を行い、尿漏れ量が減少するのかを明らかにすることで、術前からエコーを用いた指導を行う新指導方法の効果を検証する研究です。

4. 研究期間

2019 年 12 月（臨床研究許可日）～2021 年 3 月 31 日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：年齢、自尿量、尿漏れ量 等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立病院機構広島市民病院 看護部 橋本 薫

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立病院機構広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立病院機構広島市民病院 看護部 橋本 薫